

「キッチンほらぺこ」は2022年8月、市街地にオープンしたばかりの飲食店。国産牛肉を使った手作りのパティやチーズ、ベーコン、卵を挟んだホリユーム満点の「ほらぺこバーガー」(1,500円)が看板商品で、家族連れを中心ににぎわう。

キッチンほらぺこ

残食の持ち帰り 推奨

市内の飲食店のPRにもつながるはず」と力を込める。主力のハンバーガーだけでなく、地鶏からあげ定食(850円)やデミオムライス(900円)、夜はアルコール類も提供する。子ども連れや母親の来店が多いことから、提供する料理の量は希望に応じて柔軟に変更できる。もちろんだら、残食の持ち帰りという入力は、大盛りをオーダーすることでも可能だ。



ドギーバッグを手渡す都丸さん

「コロナ下では食卓の足が遠のき、仕入れた肉を余すことなく提供する」が困難だ。提供できるメニューを、食卓で使えるので、食べに来るほかに、呼びかけている。



「おもてなし」を大切にしている温泉旅館。海の幸や肉が並ぶ豪華な食事は旅の醍醐味だ。一方で「料理が多すぎて食べきれない」という観光客の声もあり、食品ロスの削減は全国的な課題になっている。伊香保温泉旅館の「松本楼」は、環境省が定めた環境管理の指針「エコアクション21」を全国の温泉旅館で初めて取得し、写真左。SDGsの達成を見据え、「地球に優しい宿」

地球に優しい宿目指す



調理場で腕を振るう調理長の荒居正さん。希望者には半分の量の食事を提供する

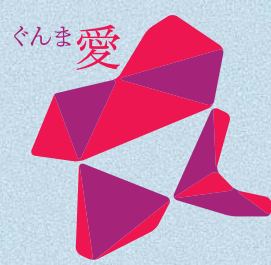
を掲げている。同館はコロナ下の2020年、2カ月間の休業を余儀なくされた。休業中に取り組んだのが、全従業員を対象にしたSDGsを学ぶ研修会。従業員が「環境に配慮した宿や、あらゆる人にやさしい宿」な目標とする。食料の量を半分にする「ハーフポーション」を提供し、料理を完食したときには「おいしい」と意気込む。

伊香保温泉旅館 松本楼

成し、共有した。特に残食を減らすための工夫を凝らしている。

若おかみの松本由起さんは市の「食品ロス削減推進協議会」の会員として、他の旅館を巻き込んだ食品ロス対策に取り組みしようと奮闘している。「今後は食品廃棄物を堆肥にし、それを使った野菜を宿で提供するという循環の仕組みをつくりたい」と意気込む。

市民も。観光客も。もったいないの心



持続可能な循環型社会の実現を掲げる渋川市は、市を挙げた食品ロスの削減に積極的に取り組んでいる。2021年4月に「渋川市もったいないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例」を県内で初めて制定し、「もったいないの心」を市民と共有。市内の飲食店や伊香保温泉旅館も「食べきり協力店」として参画し、観光客も巻き込みながら食品ロス削減意識の浸透を図っている。

渋川市

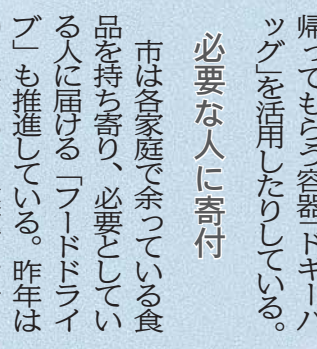


市が実施した実態調査によると、食べられるのに廃棄してしまっている食品ロスの量は市民1人1日当たり平均140g(2019年度)。温泉地という地域ならではの特性もあり、全国平均の124gを上回り、削減の必要性が迫られる結果になった。



必要のない人に寄付 市は各家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている人に届ける「フードドライブ」も推進している。昨年は10月24～28日に実施し、計890点、重さにして421kgの食品が集まった。食材を受け取った市内の「NPO法人いこい」の西山勝美理事長は「食品ロスの半分は家庭から出る。不要になった食材を他の人に譲ることで、食品ロス対策に加えて困っている人に手を差し伸べることができると話す。フードドライブの実施を支援するため、市は

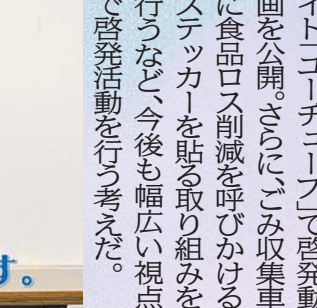
ポスターが目印の登録店では食べ残しを防ぐため、希望者に通常の半分の量の食事を提供したり、余った料理を持ち帰ってもらう容器ドギーバッグを活用したりしている。



食品用コンテナや、のぼり旗など必要な資材を無償で貸し出している。市環境森林課は動画投稿サイト「YouTube」で啓発動画を公開。さらに、ごみ収集車に食品ロス削減を呼びかけるステッカーを貼る取り組みを行うなど、今後も幅広い視点で啓発活動を行う考えだ。



啓発動画「食品ロスって何だろう?」はこちら



「しぶかわフードラブ協力店」登録店一覧はこちら

市全体で食品 大切に

渋川市長 高木 勉



温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指す「カーボンニュートラル」の実現に向け、市は食品ロスの削減に取り組んでいます。2021年に制定した「渋川市もったいないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例」に基づき、行政と市民、事業

者、観光客が一体となって食品ロス問題への理解を深めています。今後は「しぶかわフードラブ協力店」を増やし、フードドライブも積極的に進めたい考えです。市民一人一人の思いが一致しなければ、食品ロス問題は解決できません。「物を大切に使う」「食に感謝する」といった日本古来から大切にされてきた考えを再認識し、市が掲げる理念を共有していきたいと思っています。

渋川・伊香保温泉 ようこそ!! 新着情報はホームページまたはお電話にて (一社) 渋川伊香保温泉観光協会 TEL.0279-72-3151

一般社団法人 群馬県宅地建物取引業協会 渋川支部 支部長 福田英作 会員一同 支部事務所/吉岡町陣場43-2 TEL.0279-54-6111 FAX.0279-54-6118

渋川金融懇談会 群馬銀行 渋川支店 北群馬信用金庫 東和銀行 渋川支店 ぐんまみらい信用組合 足利銀行 渋川支店 利根郡信用金庫

靴底に付着したウイルスを除去。VIRUS-BLOCK 踏む除菌 FUMU 株式会社 コモチ 渋川市白井1159 TEL.0279-23-0615

豊かな農地を次の世代に 群馬の耕作放棄地を解消し、群馬の農業を全国に。あかぎ深山ファーム 渋川市赤城町長井小川田4610-54 TEL.0279-56-7403 https://akagiyamafarm.com/

地域の力 応援キャンペーン ぐんま愛 協賛社 (順不同) EARTH CARE アイオー信用金庫 Aizawa 赤城自然園 あかぎ信用組合 あすかホール 糸井商事 カネコ種苗 北群馬信用金庫 共愛学園 桐生信用金庫 桐生第一高等学校 群馬銀行 一般社団法人群馬県住宅協会 群馬県信用組合 群馬タイハツ 群馬トヨタ 群馬トヨペット 群馬ナフコ ぐんまみらい信用組合 佐田建設 cjm JAグループ群馬 JESCO SUGAYA 株式会社 しのめ信用金庫 住宅金融支援機構 上毛共済 STAR KOTSU 株式会社 スナガ 成電社 一生涯のパートナー 第一生命 高崎松風園 高崎信用金庫 高崎ターミナルビル株式会社 東京海上日動 TOKYO GAS NETWORK TOWA 東和銀行 利根郡信用金庫 TOYOTA WOODYOU HOME トヨタカローラ群馬 ナルセグループ 日産サテリオ群馬 日産プリンス群馬 株式会社日本キャンパック JFC 日本政策金融公庫 日本生命 NEXUS ネットトヨタ群馬 はるる 富士スバル 冬木工業 プリエッセ Primavera 星野興業 北海道電力株式会社 三電機 目崎鉄工 XEON ヤマト 国ようざん 日南ウサ マリエール 株式会社 ライフシステム パワエオアシス 株式会社 くららん藤岡 連合群馬

「ぐんま愛」は、地域の課題とともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをするキャンペーンです。上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。